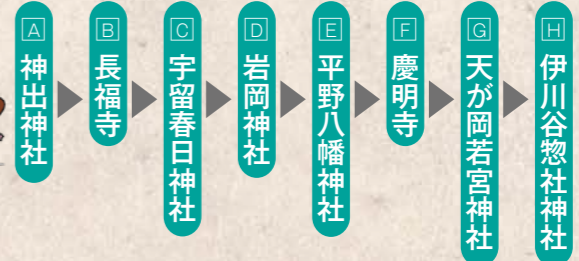


コース移動所要時間 約 65 分
(見学時間を含めた所要時間 約 5 時間 5 分)

※所要時間は目安です。見学時間は各寺社30分を想定しています。
また渋滞にかかる時間等は含みません。
※掲載している情報は、取材時点のものです。
料金・時間・内容等が変更される場合がありますので、ご了承ください。



歴史に触れよう！車で行く寺社コース

A 神出神社 かんでじんじゃ 東経135度の子午線が通っている 雌岡山山頂にある神社

祭神はスサノオノミコトとその妻クシナダ姫。二神の孫にあたるオオクニヌミノミコトから八百余の神々が生まれ各地へ散ったので、「神出」の名が付いたともいわれます。境内にある能楽堂跡の展望台からは、神戸らしい眺望景観50選・10選に選ばれた眼下に広がる大パノラマが眺められます。



能楽堂跡の展望台より

- 住所 / 神戸市西区神出町東 1180
- 電話 / 078-965-2266

アクセス
バス=市営地下鉄「西神中央駅」より神姫バス82系統に乗車、「老ノ口」下車 徒歩24分
電車=神戸電鉄「緑ヶ丘駅」より徒歩35分



B 長福寺 ちょうふくじ 神戸六地藏尊巡り 第5番霊場

天平2年(730)に行基により開かれた真言宗の寺院。本尊の身長120cm、木造一木造り地藏菩薩は左手に宝珠、右手に錫杖、ふくよかな顔で遅くとも平安末期の作とみられ、平清盛の甥小川流忠快律師一の念持仏とも考えられています。脇侍像は不動明王、毘沙門天です。また、考古資料館が設けられています。



長福寺考古資料館

開館時間 9時~17時
休館日なし / 料金無料
この地域で発掘された弥生、古墳時代の遺跡・窯跡などから採集した石器・土器を中心に展示しています。

- 住所 / 神戸市西区押部谷町養田 369
- 電話 / 078-994-0150

アクセス
バス=市営地下鉄「西神中央駅」より神姫バス76、82系統に乗車、「養田」下車 徒歩3分



C 宇留春日神社 うるかすがじんじゃ 五穀豊穡、武運長久、 家内安全

創建は、用明天皇2年(587)2月15日と伝えられています。本殿、拝殿、能舞台、共に18世紀後期の建造物で、神戸市指定の「有形文化財」に指定されています。古い手水鉢は、元文3年(1738)の刻銘があり、上面には盃状穴があります。また、昭和53年(1978)に大修理した能舞台も同時代のもので、いずれも平成11年(1999)2月に神戸市指定有形文化財に指定されました。



- 住所 / 神戸市西区平野町宮前57
- 電話 / 078-961-4778

アクセス
バス=市営地下鉄「西神中央駅」より神姫バス37系統に乗車、「平野連絡所前」下車 徒歩5分



D 岩岡神社 いわおかじんじゃ 播磨平野を一望できます

岩岡神社は、1682年(天和2年)に神出から大岩を迎えて祀ったことに始まり、1693年(元禄6年)に本殿・幣殿・拝殿を建立し、姫路の廣峯神社より分霊を勧請しました。明石藩主松平直明と農業の神「素盞鳴命」を祭神としています。春祭では子供相撲が奉納され、秋の大祭には天狗が現れ、神輿、お先太鼓、各地区より約8台のふとん太鼓やご神燈「ねりあんど」が、木やり音頭にあわせて宮入りし、その威勢のよさを競いあいます。



- 住所 / 神戸市西区岩岡町岩岡 182
- 電話 / 078-967-1905

アクセス
バス=市営地下鉄「西神中央駅」より神姫バス12系統に乗車、「西場」下車 徒歩10分



E 平野八幡神社 ひらの はちまんじんじゃ 社殿は西南西で、 宇佐八幡宮の方向!

八世紀に九州の宇佐八幡宮より勧請されたという言い伝えがあります。当神社北の大地に三木別所方の福中城があり、天正六年、織田信長の軍勢が三木城を攻める時に、この城から古三木街道神出との境にある坂(矢の坂)に陣取った秀吉軍に矢を放ったため、所在がばれ落城したとの話が残されており、その弓が今も当神社に残されています。



本殿(写真左)と能舞台(上)

- 住所 / 神戸市西区平野町慶明 184
- 電話 / 078-961-4778

アクセス
バス=JR「明石駅」、山陽電鉄「山陽明石駅」より神姫バス30、35、36、37、37A、47系統に乗車、「平野八幡神社前」下車 徒歩5分



F 覚照山 慶明寺 かくしょうざん けいめいじ 神戸市6地藏めぐり第4番霊場と 宇喜多秀家の位牌と宇喜多家の墓

法外圓和尚によって、弘安4年(1281年)に開山された臨済宗妙心寺派の寺院です。ご本尊は薬師如来様で、古文書などにも「平野町 慶明」の地名があるように、古来より地元の人々に信仰されました。平安時代の天文学者で陰陽家であった安倍晴明がここに立ち寄り、梵字を彫ったという自然石があります。また、安土桃山時代に活躍した宇喜多秀家公(1572~1655)の位牌と宇喜多家の墓所があります。



- 住所 / 神戸市西区平野町慶明 97
- 電話 / 078-961-0126

アクセス
バス=JR「明石駅」、山陽電鉄「山陽明石駅」より神姫バス30、35、36、37、37A、43系統に乗車、「平野八幡神社前」下車 徒歩10分



G 天が岡若宮神社 あま おか わかみや じんじゃ 子宝・安産・夫婦・ 家内安全の神様

紀元前三世紀頃、夫婦和合の磐境を祀ったのが創始。後に大己貴命を祭る神社として、多くの人々に崇拝されました。五世紀以降、子種と安産を祈ると共に天皇家の神を崇めました。天文二年(1533)には伊弉諾尊を祭る若王子権現を建立。江戸時代・稲の神も合祀しましたが、明治になり稲荷の小社を併合し、この地の伝説の三天皇を祭神として稲荷・若宮神社となりました。



- 住所 / 神戸市西区天が岡 676
- 電話 / 078-917-1923

アクセス
バス=JR「明石駅」、山陽電鉄「山陽明石駅」より神姫バス13系統に乗車、「松本南口」下車 徒歩10分



H 伊川谷惣社神社 いかわ たに そうじゃ じんじゃ 厄災除け、事業成功、 病氣平癒

神功皇后が新羅遠征からの帰途(西暦363年)、当地に大己貴尊(大国主)を祀ったのが始まりです。1071年(平安時代中期)に再建され、26代継体天皇の時代(6世紀前半)に物部系の明石国造が明石国の神々を当社に集めて祀り、後に惣社と呼ばれるようになりました。1995年の阪神淡路大震災により被害を受けましたが、2004年に再建改修されました。



- 住所 / 神戸市西区伊川谷町上脇 1005
- 電話 / 078-974-9677

アクセス
バス=JR「明石駅」、山陽電鉄「山陽明石駅」より神姫バス14系統に乗車、「伊川谷惣社前」下車 徒歩5分

